

2017年9月1日

各位

株式会社 三井住友銀行

### コーナン建設株式会社の「S M B C なでしこ私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、コーナン建設株式会社（代表取締役社長：原 真一）の発行する「S M B C なでしこ私募債」を買受け致しました。

「S M B C なでしこ私募債」は、私募債買受け時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く商品です。

今回対象となりました、コーナン建設株式会社に対する診断結果は、今後、女性活躍が期待できる「女性活躍のグロース企業」となりました。

特に、コーナン建設株式会社では、以下のような取組と実績を有しておられます。

建設業界において、いち早く女性活躍推進に取り組み、従業員数は300人以下ながら、女性活躍推進法に基づく行動計画を策定し、商工会議所や大阪府等のセミナーや発行冊子のなかで自社の経験を幅広く発信。

「自己申告制度」により社員のキャリア意識を引き出し、意欲の高い女性社員に対して一般職から総合職への転換を可能とすることをはじめ、営業・人事における女性役員の登用、現場の施工管理職に毎年女性を採用するなど、幅広い活躍機会を提供。

男性管理職に対する情報提供や産休・育休取得時の面談促進等を通じ、社内全体で女性活躍の風土が醸成された結果、女性の平均勤続年数が伸長。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向け、経営トップが、「社員が仕事と子育てを両立させることができ、社員全員が働きやすい環境をつくることによって、すべての社員がその能力を十分に発揮できるようにする」と宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として、「平成33年までに結婚、出産、育児で退職した社員を1名以上再雇用する」とコミットしておられます。

三井住友銀行では、「S M B C なでしこ私募債」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。



各専門分野で活躍する女性社員

( )“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：瀧崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。